

佐 潟 通 信

2016年3月

55号

佐潟はラムサール条約登録20周年を迎えました

1996年(平成8年)にラムサール条約に国内10番目に登録された佐潟は、この20年間地域住民はもちろん国内外の各方面からご支援を頂き、3つの基本理念である湿地の保全と賢明な利用、そして交流・学習・普及啓発を進め、適正な利用推進を図ってまいりました。今後も、佐潟が「里潟」として市民との新たな水辺の関係を築き、後世に継続していけるよう努めていきたいと思ひます。



観覧舎(湯見鳥)



佐潟水鳥・湿地センター



①佐潟の取り組み(保全)



②佐潟の取り組み(賢明な利用)



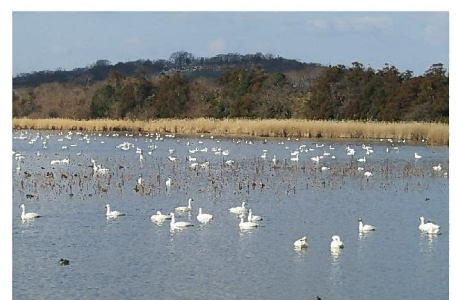
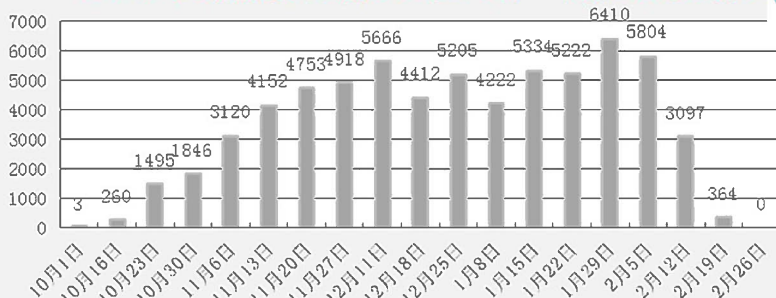
③佐潟の取り組み(交流・学習・普及啓発)

今季のハクチョウの飛来状況

冬から春へ・・・冬鳥は北へ・・・

10月1日、昨年より少し早く3羽を確認。その後11月に入り急増し、1月には約6000羽の今シーズン最高羽数をカウントしました。温暖化や菜食水田などの環境変化の影響が懸念されましたが、ハクチョウたちは佐潟を安心できるねぐらとして利用していました。そして2月中旬には、300羽程となり下旬には越冬地としての佐潟の利用が終わりました。また晩秋の頃には元気な鳴き声が聞けるよう、潟の保全に励みたいと思ひます。

ハクチョウ飛来数(平成27年10月～平成28年2月)



佐潟ラムサール条約登録20周年記念イベント開催

3月13日(日)佐潟水鳥・湿地センターでは、ラムサール条約登録20周年イベントを開催しました。天候にも恵まれ、たくさんのお客様を迎え、早朝特別観察会、20周年記念スライド上映会、ミニコンサートを開催し楽しんで頂きました。また地元主催の「鯉まつり」も開催され、潟での引き網漁体験、鯉汁販売、野菜販売などで大変賑わいました(鯉まつりの様子は下記)。



特別観察会(早朝)



私の文化祭(1/23~3/13)
佐潟にまつわる作品を展示。



20周年記念スライド上映会



ウクレレ演奏(ミニコンサート)



記念品(缶バッチ・クリアファイル)



佐潟水鳥・湿地センター
ラムサール条約登録20周年記念イベント
「私の佐潟」文化祭 ステージ発表



オカピオのフラダンス

◆3/13佐潟のようす～地元の活動

主催：コミュニティ佐潟、赤塚魚業協同組合



佐潟鯉まつり



野菜の販売



小魚すくい体験
鯉汁・こんにやくの販売

今年もお米で佐潟のPR (新潟市立赤塚小学校5年生)

近くの田んぼで赤塚小学校の5年生が育てたお米を、佐潟水鳥・湿地センターの来館者に配布しました。後日、お米をいただいた方からお米のお礼、活動への励ましのお手紙やメールが学校に届き、活動への充実感を得ることができ感激していました。



📷 佐潟写真教室開催

冬の佐潟を背景に素敵な写真を撮影しました。1月31日(日)開催



佐潟水鳥・湿地センター利用のご案内



ラムサール条約登録湿地

【開館時間】9：00～16：30(冬期間11月から2月の土・日は7：00から)
【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)

編集 佐潟水鳥・湿地センター

〒950-2261 新潟市西区赤塚5404番地1

電話025(264)3050 / FAX 025(264)3051

E-mail: sakata.wlc@alpha.ocn.ne.jp

発行 新潟市西区役所地域課文化・スポーツ係

〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号

電話025(264)7193

佐潟についての情報、質問等ありましたら、お気軽にご連絡ください。